

# 日本陸水学会甲信越支部会

## 第 47 回研究発表会プログラム

2021 年 12 月 2 日 (木)

Web 開催@新潟薬科大学

〒956-8603 新潟市秋葉区東島 265-1 新潟薬科大学

TEL: 0250-25-5161 HP: <https://www.nupals.ac.jp/>

### 日 程

| 月 日      | 時間            | 行事等                     |
|----------|---------------|-------------------------|
| 12月2日(木) | 12:50 - 13:00 | 開会挨拶                    |
|          | 13:00 - 14:15 | 口頭発表(1) <sup>1)</sup>   |
|          | 14:15 - 14:30 | 休憩                      |
|          | 14:30 - 16:00 | 口頭発表(2) <sup>1)</sup>   |
|          | 16:00 - 16:10 | 休憩                      |
|          | 16:10 - 16:55 | ポスターセッション <sup>2)</sup> |
|          | 16:55 - 17:00 | 閉会挨拶                    |
|          | 17:10 - 18:00 | 総会                      |

- 1) 口頭発表は、Zoom の画面共有で行います。方法は各研究室にお任せしますが、Powerpoint のスライドショーを画面共有する方法が最もスムーズかと思います。別添の発表マニュアルをご参考に当日までに、スライドファイルを入れ、Zoom クライアントのインストール、音声マイク、回線などの確認をした発表環境を各自でご準備願います。
- 発表時間は 10 分、質疑 4 分、交代時間 1 分の合計 15 分です。

- 2) ポスター発表の方は、必ず事前 (11/25 中) にポスターファイル (PDF) および 5 分の説明動画 (mp4) をご提出ください。参加者に事前に閲覧可能にします。参加者の皆様はこれらを事前に確認・視聴の上ご参加ください。またポスター発表は Zoom のブレイクアウトセッションを使用し、各ポスターごとにルームを作成して行います。ポスタールームでの質疑は、音声会議で行いますが、必要に応じて、ポスター内で使用した図表を個別に張り付けたスライドなどをご準備いただき、画面共有で表示していただくと質疑が円滑になるかと存じます。

## 発表プログラム

開始時刻 12:50

開会の言葉

芹澤 如比古 副会長

口頭発表（１） 座長：新潟大学 志賀 隆

13:00 **O-01** 大谷地湿原におけるヨシを対象とした実証実験

○府川ほたか, 酒井美月

(長野高専 環境都市工学科)

13:15 **O-02** 令和元年東日本台風前後におけるカゲロウ類の二次生産力の比較

○佐藤鴻, 伊藤佑一, 金井諄, 石川史弥, 平林公男

(信州大学 繊維学部応用生物)

13:30 **O-03** 北海道と長野県で繁殖するコチドリの渡り経路の比較

○中嶋瑞美, 笠原里恵, 今野美和, 中村太士

(信州大学 理学部)

13:45 **O-04** 諏訪湖産水草 5 種(ヒシ, アサザ, クロモ, マツモ, コウホネ)におけるシアノバクテリア抑制物質の探索

○岸田龍大, 土屋俊雄, 朴虎東

(信州大学 理学部)

14:00 **O-05** 陸生ラン藻イシクラゲの二次代謝産物の探索

○金馬直也, 朴虎東, 二木功子

(信州大学 理学部)

口頭発表（２） 座長：長野工業高等専門学校 酒井 美月

14:30 **O-06** 現在の諏訪湖におけるワカサギとオオクチバスの食性と過去との比較

○龍野紘明, 笠原里恵

(信州大学大学院)

14:45 **O-07** 山梨県内 55 河川 80 地点の環境と侵略的外来植物および水草・大型藻類の分布状況

○松井悠一郎, 森下祐太郎, 中村誠司, 芹澤 (松山) 和世, 芹澤如比古

(山梨大学大学院 生命環境)

15:00 **O-08** 潜水調査で明らかにされた山中湖の水草・車軸藻類の水平・垂直分布の現状—2021—

○森下祐太郎, 松井悠一郎, 中村誠司, 芹澤 (松山) 和世, 芹澤如比古  
(山梨大学大学院 生命環境)

15:15 **O-09** テトラゾリウム染色試験による博物館標本胞子の生存可能性の評価

○大場拓郎, 加藤将, 志賀隆  
(新潟大学 教育学部)

15:30 **O-10** 沈水植物トリゲモとオオトリゲモ(トチカガミ科)は自殖か他殖か?: 屋外培養  
試験を通した水中媒植物の繁殖特性の解明

○上村智稀, 加藤将, 志賀隆  
(新潟大学 教育学部)

15:45 **O-11** 諏訪湖の夏季成層期における流動シミュレーション

○内藤理, 豊田政史  
(信州大学大学院 総合理工学研究科)

ポスター質疑 座長: 新潟薬科大 大野 正貴

16:10~16:55

**P-01** リアルタイムモニタリング装置を用いた諏訪湖の水質観測

○宮原裕一  
(信州大学 理学部)

**P-02** 藍藻 *Cuspidothrix issatschenkoi* における栄養塩濃度と神経毒 Anatoxins 生産量の関係性

○家田愛菜, 楊詩, 朴虎東  
(信州大学 理学部)

**P-03** ドクベニタケ(*Russula emetica*)の 藍藻(*Microcystis aeruginosa*)に対する溶藻活性

○倉掛真優理, 二木功子, 朴虎東  
(信州大学 理学部)

**P-04** 低周波装置を用いた藍藻 *Microcystis aeruginosa* の制御方法の開発

○永峯亮弥, 二木功子, 朴虎東  
(信州大学理学部)

**P-05** 604 河川 873 地点の踏査より明らかになった山梨県における準絶滅危惧種カワヂシャの分布と外来種オオカワヂシャ・オランダガラシの侵入状況

○中村誠司, 松井悠一郎, 森下祐太郎, 芹澤 (松山) 和世, 芹澤如比古  
(山梨大学大学院医工農学総合教育部 工学専攻)

**P-06** テトラゾリウム染色試験を用いた博物館標本種子の生存可能性と種特性の関係

○杉本嶺司, 加藤将, 志賀隆  
(新潟大学 教育学部)

**P-07** Taxonomic re-examination of Japanese endemic species, *Lemna aoukikusa* and cosmopolitan species, *L. aequinoctialis*

○李裕梨, 加藤将, Jae Young Kim, 下野嘉子, 志賀隆  
(新潟大大学院 自然科学研究科)

**P-08** 近いようで遠い尾瀬沼と尾瀬ヶ原:ゲノム縮約情報解析で明らかになった尾瀬地域におけるヒツジグサの遺伝構造

○内藤芳香, 加藤将, 岩崎貴也, 廣田峻, 黒沢高秀, 大森威宏, 陶山佳久, 薄葉満, 志賀隆  
(新潟大学大学院 自然科学研究科)

**P-09** ライシメータ試験によるカルシウム担持炭素化物のリン流出抑制効果の評価

○武田啓仁, 大野正貴, 小瀬知洋, 浅田隆志, 川田邦明  
(新潟薬科大学 応用生命)

16:55

閉会の言葉

川田 邦明 会長

17:10～

総会